

## 国指定史跡「豪徳寺・井伊家墓所」を歩く

ご案内予定時間 45分

城を歩く会 3月定例会ご案内資料② 平成20年3月12日

山川之明

日本史を変えた人=「桜田門外の変」で横死した大老・井伊直弼が眠る



七



初生猫公生貳

- 1) 「招き猫伝説」で有名な大谿山（だいけいざん）豪徳寺（曹洞宗）

  - ①室町時代の文明12年、世田谷吉良家の開基で、はじめ臨済宗、弘徳院といった。
  - ②徳川3代将軍家光時代の寛永10年、彦根藩分領の領主井伊家江戸菩提寺に。  
中興開基は執権（大老）井伊直孝。法名「豪徳」から豪徳寺に改号。
  - ③招き猫伝説=直孝が前を通ったとき住職の飼い猫「タマ」の手招きで落雷の難を逃れたされる。  
幸運を呼ぶ「招き猫伝説」のはじまり。

2) 「江戸名所」名刹の佇まいいまに

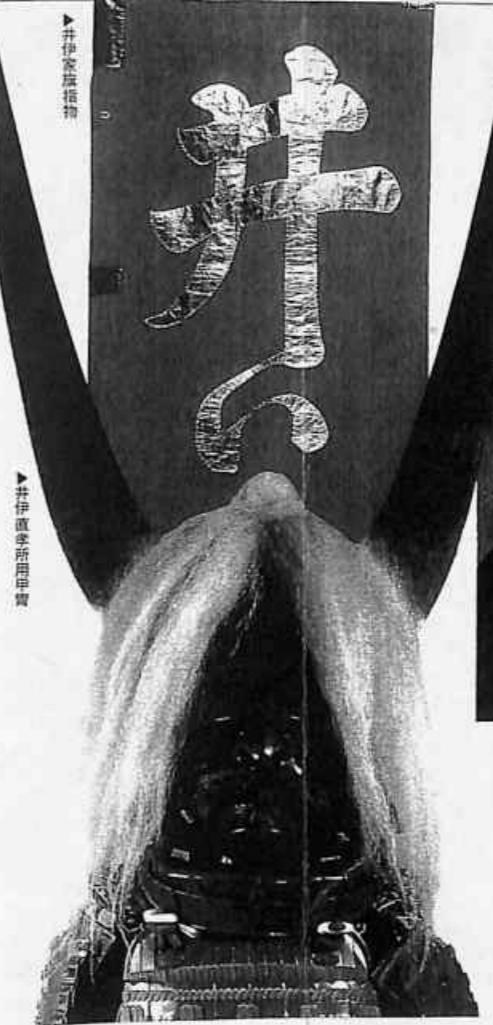
  - ①総門=屋根切り妻、四脚門。偏額は「碧雲閣」。
  - ②最後の藩主、「井伊直憲顯彰碑」と維新の戦死者を葬った「えい首塚」。
  - ③三重の塔=近年の再建、白木作り。堂々とそびえ立つ。
  - ④変わった石灯籠（袴付き）=仏前、石灯籠両基、久昌院殿正四位上前羽林中郎将豪徳天英大居士（直孝の法名）資助冥福伏願覚盡頓葉此勲力到、享保十仲秋、施主栄寿院殿
  - ⑤仏殿=豪徳寺の中心となる建物。延宝5年、直孝の正室と長女の建立。  
暗くてみえないが堂内に釈迦如来、阿弥陀如来、弥勒菩薩を安置。  
屋根入母屋造り、本瓦葺き、本瓦葺き。2階建てにみえるのはもこし（ひさし）。  
中央偏額は山号「大谿山」と「二世仏」、仏との付き合いはあの世でも続くという意味。
  - ⑥書院と僧坊=格式伺わせる式台玄関など。奥に関東3大名園の「種月園」があるが非公開。
  - ⑦本堂=昭和20年の東京大空襲で焼失、42年鉄筋コンクリートで再建。
  - ⑧招徳殿=福を呼ぶ「招き猫」として花柳界、水商売などに人気。  
境内に多数の「招き猫」が奉納されている。

3) 譜代最大の名門、彦根35万石井伊掃部頭家

  - ①徳川四天王の1人井伊直政の興した譜代名門。支藩に長男直継の与板井伊家2万石がある。
  - ②初代直政=赤鬼と恐れられた井伊の赤備え。ヨロイ、旗指物などを赤で統一。先鋒の家格。関が原合戦で軍功を上げた徳川幕府創設の元勲。箕輪12万石→佐和山18万石→彦根18万石。
  - ③2代直孝=病床の兄に代わって「大坂冬の陣」に出陣。家康に認められて宗家を継承。  
3代將軍家光のとき執権（大老の上）。初期幕政確立に貢献。35万石に。
  - ④以後歴代藩主が幕政中枢に位置し、3代直澄、4代直興、10代直幸、12代直亮、13代直弼が大老に。



伊道泰・基



- ⑤直弼は幕末動乱の中、諸外国との通商条約に調印。尊皇攘夷派を弾圧するが、万延元年、反対派の襲撃で「桜田門外」で暗殺された。

⑥最後の藩主14代直憲の相続にあたって10万石を没収され、明治維新の戦いは新政府軍に従った。

) 国指定史跡になった「井伊家墓所」

①豪徳寺=井伊家江戸菩提寺。江戸でなくなった藩主、正室、側室、子女の墓所。91基が現存。

②彦根清涼寺=国許の菩提寺、初代直政、3代直澄など7藩主、側室、子女の墓所。

③直弼の墓（供養塔）は彦根天寧寺にもある。

11代直中の側室で直弼生母お富（彦根御前）の墓は彦根龍潭寺にある。

) 井伊家の墓所は巨大位牌型（唐破風型）がずらり

①井伊家の墓碑は大半が位牌型で唐破風型ともいう。  
その構成は低い石段上、2段台石、基段、蓮華、塔身、笠、相輪からなる。  
位牌型の特徴は笠の唐破風屋根にある。正面に家紋「橋」を刻む。

②藩主、室、生母は一際大きく石段上に総高3.5mをはかる。

③塔身の碑銘の読み方（2代直孝の例）  
久昌院殿（院号）正四位上中郎将（官位）豪徳（道号）天英（戒名）大居士（仮の位）  
院殿大居士=最高位の戒名

大老・井伊直弼の墓のかたわらに正室や殉難八士の墓も

①10代藩主直幸（ひで）=10代將軍家治時代の大老、権限は絶大、將軍も口出しできない。

②13代直弼（すけ）=13代將軍家定、14代家茂期の大老。独断で諸外国との通商条約に調印、  
万延元年「安政の大獄」反対派によって「桜田門外」で暗殺された。

③桜田殉難八士之墓  
直弼とともに討死した供頭日下部三郎右衛門ら八士の供養塔。明治19年、直憲建立。

④直弼の正室、直弼義母の墓  
自由行動=配置図みながら自由に見学してください。10分後に墓所入り口へ集合。

以上

→ 中心となる仏殿



← 僧坊書院



三重塔と直忠頭彰碑



木堂



井伊家墓所



直忠の墓

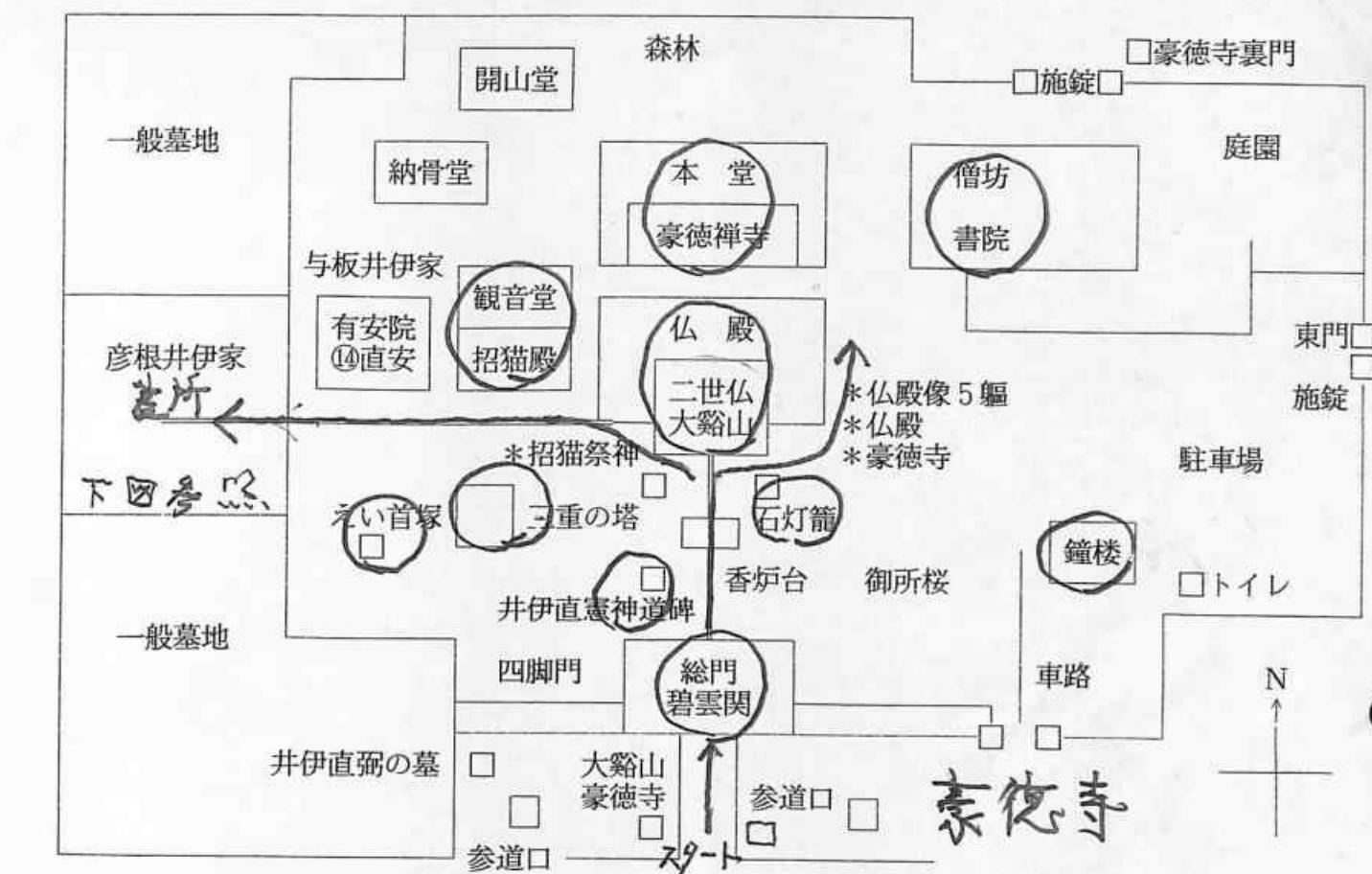


桜田内外の墓



↑ 直忠の墓

内藤八士の墓



← 井伊家墓所  
配図



- ①直孝=久昌院殿正四位上前羽林中郎将豪徳天英大居士、当寺中興開基（位牌型およそ3m=万治2年）  
 ②”娘龜=福雲院殿無染了心大姉（”=元禄6年）  
 ⑤直通室三条実治娘忠姫=本光院端岩智祥大居士、三条伝法輪前右大臣実治公御息忠姫君（”=宝永5年）  
 ⑥直恒=円成院殿從四位下前拾遺德岩道隣大居士（”=宝永7年）  
 ⑦直のぶ室峰須賀綱矩娘=蓮光院殿龍峰活泉大姉、松平淡路守綱矩姫（”=享保9年）  
 ⑨直よし=見性院殿從四位下前拾遺觀口因大居士（”=宝曆4年）  
 ⑯繼室酒井忠泰娘=清蓮院殿端室貞香大姉（”=文政4年）  
 ⑩直幸=大魏院殿正四位上前羽林中郎将弥高文山大居士（”=寛政元年）  
 ⑪”室井伊直存娘=梅曉院殿仙月寿光大姉（”=寛政5年）  
 ⑫直室南都利正娘千子=親光院殿憲室龍草大姉（”=天保6年）  
 ⑬直亮室松平頼儀長女口子=龍華院殿善法正因大姉（”=文化13年）  
 ⑭”室井伊直朗娘留子=煙鏡院変室貞口大姉（”=文久3年）  
 ⑯”室松平信豪2女昌子=貞鏡院殿柳室智明大姉（”=明治18年）  
 ⑭直恵=忠正院殿清節恕堂大居士、正二位勲一等伯爵井伊直公墓（”=明治35年）  
 ⑯”室有栖川職仁3女宣子=春照院殿宣室妙貞大姉（”=明治28年）  
 ⑯”室継室鍋島直紀娘常子=覚正院殿端操常道大姉（”=昭和8年）  
 ⑯直忠=忠正院殿忠正琴堂大居士、正二位伯爵井伊直忠公墓（昭和22年）  
 ⑯”室齊藤氏娘ふく=清操院福賢貞順大姉（角石=昭和21年）  
 与板井伊家  
 ⑭直安(井伊直弼次男)=有安院殿(角石)